

平成26年度事業報告書

平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで

(法人の名称：特定非営利活動法人アイダオ)

1 事業の成果

平成26年度元気づくり支援金を活用し、2年目となる若者を対象とした創業支援事業に着手。NPO法人を新たに創業し、「経営」という視点で運営できる人材育成のきっかけづくりに取り組んだ結果、アイダオのサポートで1NPO（動物殺処分保護分野）が創業するという実績に至った。

また、平成25年3月より、長野県の緊急雇用創出事業を活用し、新規雇用者2人という専属体制となったことから、各種セミナーやイベント、そして事業を通じて軸となるファンドレイジング事業・協働事業の展開も広がって来た。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) NPO活動に関する情報収集・発信及び調査・研究・政策提言事業	地域のNPOの活動とその支援者を取材しまとめた広報誌を発刊。 ファンドレイジング手法を調査・研究した後、データとして集計報告書を作成。 上田市が初めて作成する協働指針にて提言を行い、「中間支援組織」の文言が盛り込まれる。	(A) 通年 (B) 侍学園・ハナラボ (C) 4人	(D) 東信地区を中心とした長野県内 (E) 900団体	1500
(2) NPOの組織運営・活動及び人材育成等に関する支援事業	東信地区におけるNPOの育成・コンサルタント事業および、東京から講師を呼び支援セミナーを開催。 創業に関する相談件数は8件、うち1団体を実際に創業支援が実現。	(A) 通年 (B) 侍学園・ハナラボ (C) 5人	(D) 東信地区 (E) のべ160人	1200
(3) NPO・市民活動団体等とのネットワークづくり	コワーキングスペースを中心に、NPO・市民団体とのネットワークを構築。 プレゼン交流会も実施した。 県内4会場全19回におよび、行政、NPO、企業セクターが参加した「協働創出塾」を開催。	(A) 通年 (B) 侍学園・ハナラボ (C) 4人	(D) 東信地区および県内 (E) 100人	600

(4)企業と行政及びNPOとの継続的な連携・協働	企業と共同開発した独自のファンドレイジング手法の創設。企業のCSRサポートおよびNPOへの寄付の実現。 NPO 中間支援として行政との調整役。	(A)通年 (B)侍学園・ハナラボ (C)5人	(D)県内 (E)5団体	500
--------------------------	--	-------------------------------	-----------------	-----

(2) その他の事業（特定非営利活動に係る事業以外の事業）

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
実施しなかった			